

令和2年度第2回吹田市立図書館協議会（書面開催）の意見

別紙1

1 令和元年度（2019年度）吹田市立図書館点検・評価報告書について

No	意見	回答
1	評価が過度な負担とならないこと、将来の図書館活動の基礎となるよう（評価が自己目的化しない）、評価の在り方を継続して検討することを期待しております。	いただいたご意見をふまえて、今後も評価の在り方を継続して検討してまいります。

※点検・評価をしていただく中でいただいたご意見については、別紙2を参照のこと。

2-（1）新型コロナウイルス感染症に係る対応について

No	意見	回答等
1	緊急事態下において今回の臨時休館はやむをえない措置と考えます。予約資料の借出を行っていらっしゃることに敬意を表します。	図書館をはじめ吹田市の公共施設は、市内の感染状況も見ながら、感染拡大防止のため臨時休館やサービスの制限などを行ってまいりました。今度も、関係各署と調整をしながら、市民の皆様安心して図書館サービスをご提供できるように努めてまいります。
2	コロナ禍の困難な中で、予約資料の受け渡しはできるだけ続けるなど努力してくださってたとおもいます。	
3	適切な対応だと思えます。	
4	緊急事態宣言発出時において、図書館を開館することは困難かもしれませんが、住民のストレスも高まっていると予想されます。密集をつくらない（人数制限等）等の工夫で可能な範囲で図書館サービスを提供していくことが望ましいと考えます。	
5	2回目の緊急事態宣言の際、全国的には図書館は休館要請の対象ではなくなり、大阪府下でも休館したのはごく一部の館だけでした。不要不急の施設ではないと思うので、休館はなるべく避けてください。	
6	コロナ対策については慎重に対応して下っている事に大変感謝していました。ただ、この時期、市民として心身ともに疲弊しているときに、せめて図書館が開いてれば、実際に書棚と向き合え、そこで新しい発見もあり、意外な出会いの本とめぐり合ったりする図書館では、大声で話すこともないですし、食べ物も食べる事もない、クラスターもないと思います。今こそ図書館を市民のために開けてほしいと願っていました。そう思っていたら、この10日から開館となり本当に良かったと思っています。周りの方々にも思わず連絡しました。	

7	収集した個人情報の扱いについて、どうなったか教えてください。また、その情報が役立つ事例はあったのでしょうか。	いただいた個人情報については、吹田市立図書館で一定期間保管した後、適正に処分いたしました。また、図書館において、その情報を感染防止対策に使用した事例は現時点ではございません。
8	各々の図書館の規模はそれぞれ違うので、対応も違ってくるのは仕方ないと思いますが、本に関して一度手にとった本をどうして元に戻してはいけな いか等、子供でもわかりやすく説明したらどうでしょうか。 回収された本がどのように消毒されるのかも知りたいです。 図書館において何が感染をまねくのか、やはり人間だとは思いますが、個人 でできる予防は、手指の消毒だけでしょうか。	現在、返却資料は、日本図書館協会が示した図書館資料の取り扱いに関する資料で、紙の上で新型コロナウイルスが不活性になるまでの時間に基づいて、24時間別室で隔離してから貸出をしております。新しい生活様式のもとでの図書館利用については、子どものご利用者にもわかりやすい掲示物の作成など工夫をしております。

2-（2）北千里小学校跡地複合施設整備の進捗について

No	意見	対応
1	市民意見（集約）の1直営という意見に賛成です。指定管理者の図書館運営能力がわからないことに不安があります。（以前、どこかの自治体の図書館が民間委託して失敗したという情報を耳にしたことがあるもので）	施設の管理については指定管理者制度を活用し、図書館の根幹業務は吹田市が責任をもって実施することによって、継続性・安定性のある運営を目指します。図書館には司書資格を持つ市職員を配置し、レファレンス業務や地域の読書活動の推進にあたり、他の地域館と同様のレベルの維持を図ります。
2	北千里についても市職員の司書館長を置いて他の地域館と同様のサービスを行ってください。開館中はいつでもレファレンスサービスを受けられる体制にするべきだと思います。	
3	パブリックコメントを受けて変更した点を教えてください。	市民の皆様からいただいた意見をとりいれたところといたしましては、市職員の配置、建物の内容・設備やサービスの充実についてがでございます。図書館部分の面積の拡張、蔵書数の増加を予定しております。また、現時点では、説明会等の予定はございませんが、工事着工の際には説明をさせていただきます。北千里の図書館を含めた吹田市の図書館の在り方については、図書館職員でワークショップを行うなど討議をしながら図書館運営をすすめております。
4	北千里の複合施設の問題にこれほど多くのコメントが寄せられていると言う事は、市民の関心と期待が高い証拠だと思います。 この市民意見を受けて、何か見直しはされるのでしょうか。 このパブリックコメントに対して北千里地区の住民への話し合いの会はされる予定はあるのでしょうか。 図書館で働く市の職員さんは、このコメントについて、ご自分たちの職場の事として市の職員として市民を守る仕事をしている人として話し合う機会はあるのでしょうか。 よりよい図書館にしていくために市民の要望、利用する例だけでなく、働く人の思いを入れて、お互い寄り添った図書館作りが出来たら良いなと思いました。	
5	北千里の図書館は、本当に狭いです。すぐ密になりそうです。一日でも早い新しい図書館の建設を望みます。（公民館もかねていますが、トイレの設備も古いままです）	

6	市民意見にもありますが、事業の継続性が大変重要だと考えます。それと同時に人材育成についても、図書館サービスの核となる部分だと思います。事業者が変わっても、図書館サービスの継続性が確保されるような評価の枠組みを市で作成しておくことが肝要と考えます。（複合施設としての強みが出せるように）	指定管理業者に対しては、業務が適切かつ確実に実施されているかどうかを把握し、業務やサービスの改善につながるよう定期的なモニタリング・評価を行ってまいります。いただいたご意見を参考にモニタリング・評価の項目等についても検討してまいります。
---	--	--

2- (3) 江坂図書館の再整備の進捗について

No	意見	回答
1	同上 （※市民意見（集約）の1直営という意見に賛成です。指定管理者の図書館運営能力がわからないことに不安があります。（以前、どこかの自治体の図書館が民間委託して失敗したという情報を耳にしたことがあるもので）	施設の管理等に指定管理者制度を導入しますが、専門性かつ継続性を要する図書館運営事業は、司書資格を有する市の職員が担います。レファレンス業務や乳幼児サービスなど地域の読書活動の推進にあたり、他の地域館と同様のレベルの維持を図ります。
2	市職員が行う業務について、レファレンスと蔵書管理業務等となっていますが図書館の管理運営そのものこそ、司書館長を先頭とする司書集団がこなすべき業務だと思います。	
3	開館時間中はいつでもレファレンスサービスを受けられるなど今よりもサービスが低下することは許されないと思います。	
4	江坂図書館は乳幼児サービスが市内で一番求められているところですが、それも維持・発展できるよう努めてください。	
5	図書館と公園の管理運営は全く別だと思えます。同一事業者にかかせる必要性はあるのでしょうか。	事業の担い手については業務にふさわしい能力のある団体を選ぶことができる、プロポーザル方式での選定を予定しております。そして、図書館としての機能は維持しつつ、効率良く、また、それぞれの分野の専門性を兼ね備えた事業者を選定することにより、利用者の多様なニーズに柔軟に対応できる、江坂図書館及び江坂公園の魅力が共に向上するような再整備が実施できるものと、期待しています。
6	江坂図書館は公園の中でよく親子連れが遊んでいるので、その人たちもよく利用されているのかと思います。 公園も管理する事で整備され安全に、そしてイベントなどが開催され人も多く集まれば、図書館利用も多くなるのかも知れません。 ただ、図書館の窓口業務や施設の運営業務を指定管理にすること（これも出来れば直営にと思いますが）、その専門性と公園の管理運営をすることで専門性は違うのでは、と思っていますが、そのどちらも担える安心なところが見つかるのでしょうか？ 経済的な事も必要かも知れませんが、目的が違うところを一緒にできるのか不安です。	

2-(4) 自動車文庫次期事業の進捗について

No	意見	回答
1	自動車文庫を廃止し、「子ども読書活動支援センター」を充実させることに賛成します。	
2	子どもの読書環境整備は、今後の社会を見据えると一層重要になると思います。単に「読書」ではなく、「情報リテラシーの育成」といった観点からも、読書支援に力を入れていただきたいと考えます。(情報を読み取る力や論理的思考を養うために)	
3	学校図書館と市立図書館の連携が取れていること、強化される旨、とても期待します。学校の授業の助けになるだけでなく、子どもたちの要望にもすばやく応えていく様になり、安定して学校図書館に本があること、期待します。	いただいたご意見を参考に子供の読書環境の整備をすすめてまいります。
4	子ども読書活動支援センターの設置、今でも子ども文庫などへの活動支援は大変ありがたく、今度も引き続き、より強化されることを期待しています。	
5	子ども読書活動支援センターを立ち上げるなら、名称にふさわしい予算と体制をつけてください。また、近隣市ではどのような機能を持って、どんな活動をしているのか教えてください。	<p>子ども読書活動支援センター機能につきましては、担当の職員を配置し、中央図書館を中心にサービスを行っていくものと考えております。</p> <p>なお、近隣市における図書館と学校との連携状況は、把握している範囲ではございますが、次のとおりです。</p> <p>物流があるのは、豊中市、茨木市、箕面市、高槻市等。</p> <p>豊中市：学校図書館支援ライブラリーを運営。教員支援用資料、調べ学習パッケージ資料（テーマごとに資料をHP上で公開）を用意し、団体貸出実施。</p> <p>茨木市：「学校と公共図書館ねっとわーくプラン」に基づき「図書館を使った調べ学習コンクール」を例年実施。配架や選書等の情報提供を行う。</p> <p>高槻市：子ども読書支援センターを中央図書館に設置。「まちごと子ども図書館事業」として図書館を中心に小中学校、幼稚園、公民館、子育て関連施設間で資料を巡回、配送。</p>
6	自動車文庫事業は、市民を待つのではなく、市民の元へ図書館から出向いてサービスするという姿勢からして、図書館の精神を表す重要なものだったと思います。その自動車文庫を廃止するのは残念ですが、その精神をこれからも持ち続けてください。	自動車文庫廃止後も「吹田市立図書館基本構想」にもございますとおり「必要な資料・情報をいつでも、どこでも、だれにでも提供する」という基本理念に基づきサービスを行ってまいります。また、図書館内だけではなく、地域や他部署と連携したサービスも展開していきたいと考えております。
	図書館未整備地域、利用不便地域がほぼ解消されたことは嬉しいことですが、「自動車で」と言うことは、機動力があり、何かあったらどこかで本に関するイベント等が出来るのではないかと思います。緑の広場で本を読むとか。	

7	自動車文庫が廃止になることで、まだ不便地域があること、そこへのきめ細やかな対応を願っています。	一部残ります図書館利用不便地域には、資料の配本サービス等による資料の提供を行ってまいります。
8	前回の協議会報告で高齢者施設や障害者施設への団体貸出などの支援は固定館でとのことでしたが、それでは利用できないところも出てくると思います。再考をお願いします。	現在、自動車文庫で巡回している高齢者施設や障害者施設は9施設と市内にある当該施設のごく一部となっております。今後、固定館での団体貸出に移行することで、これまでご利用いただけなかった施設にも積極的にご案内し、新たな利用につながるよういたします。

2-(5) 健都ライブラリー開館後の状況について

No	意見	回答
1	いろいろな人達に利用され喜ばれる図書館が吹田市に存在するというのが市民にとっての誇りです。これからも特色ある図書館の整備に努めていただくようお願いします。	
2	健都ライブラリーの見学会に参加させていただきましたが、開放感のある素敵な図書館でしたので、人気があるのもよくわかります。	
3	健都ライブラリーの開館が住民に待たれていて、よく利用されている様子、うれしく思いました。	
4	今、話題性もあり、たくさんの利用者がいることで、また人が増え図書館に人が寄る事は素晴らしいと思います。これが定着していくための努力だと思います。ただ、人集めだけでなく、図書館として市民に出来ることを市民とも共同していける事が出来るといいと思います。	
5	内覧させていただき、新しいコンセプトの図書館をより多くの皆さんに知っていただきたいと思い、周囲の方やSNS（インスタグラム）にて内容を伝えました。コロナ禍ではありますが、図書館が健康増進の場になり、いこいの場になる事で地域の活性にも繋がって欲しいと思います。	
6	指定管理事業者との連携はうまくいってますか。	指定管理事業者と定期的なミーティングや協議の場を設けながら、連携をすすめております。

2-(6) 市民が選ぶ「子どもたちに読ませたい100冊の本」改訂の進捗について

No	意見	回答
1	これらも書物について知識も接点もないため図書館職員に信頼しておまかせします。	令和3年(2021年)2月の第二回選定会議において、ご意見をいただき、今年度中の推薦図書決定に向けて、最終調整を行っているところです。この取り組みが、子供たちの読書活動推進に十分活用されるよう進めてまいります。
2	大人と子どもが本を介して心を通わせるための一助になるといいですね。	
3	社会の変化に伴い、改訂版が出る事を楽しみにしています。たくさんの市民が関わって、ロングセラーから新刊まで網羅している様に思います。発行を楽しみにしています。	
4	リストを拝見して、昔々読んだ本が沢山あり、それ以後の知らない本がかなりありました。このリストをもとに読んでみたいと思っています。昔読んだ本もあらためて読みたいと思いました。	
5	本を熟知した方々の選ぶ本を内容が改定される前後でどのように変化があるのかも楽しみです。市民公募の数も133冊と子ども達に伝えたいと思っている方の思いが公募につながっているのがとても嬉しく思いました。	

その他の御意見・御質問等。

No	意見	回答
1	図書館が閉鎖された時期、幸いネットで出来る限りの検索をして予約し、本を借りることが出来ました。その時、ネットを出来ない人(パソコンが無い人)は一体どうするのだと思いました。このネット社会になかなかついていけない人は、ただただおいてけぼりをくうのかなあと思いました。図書館閉鎖はもうこりごりです。あってほしくありません。	インターネット等を通じた非来館型サービスが今後、ますます発展していく中でも、「吹田市立図書館基本構想」にもございます「必要な資料・情報をいつでも、どこでも、だれにでも提供する」という基本理念に基づいてサービスを行ってまいります。